

【開講日】平成30年5月10日(木)

はる 三鷹サテライト教室

文化

三鷹

301037

すきすき大好き古建築 3

— 日本建築はどう造られているか —

受講料 (振込額)	15,000円		
必携テキスト	『図解 古建築入門 日本建築はどう造られているか』 彰国社 2,349円		
講座概要	曜日	木曜日	
	時間	10:00～11:30	
	回数	全10回	定員 50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室	
講師	本学教授 河津 優司 (かわづ ゆうじ) 早稲田大学大学院博士後期課程修了。 国立館大学・日本女子大学・学習院女子短期大学等の非常勤講師を経て、現在に至る。 日本建築史・アジア建築史・比較建築論を専門とする。 共著に『日本建築みどころ事典』(東京堂出版)、『よくわかる古建築の見方』(JTB出版)、『環境デザインの試行』(武蔵野大学出版会)、『木砕之注文』、『世界建築史論集』(ともに中央公論美術出版社)など。		
	この講座では、古建築の楽しみ方・味わい方を探求していますが、今回は、古建築はどのように建てられたのか、どのように組み立てられていったのかを、建てる立場からの目線で見えることにします。 一般的に、古建築を見るときには上から下へと目線が動きます。つまり、屋根の印象が一番大きくて、そしてもう次には目近かの細部にしか目が行きません。これでは全体の印象は屋根からしか得ることができませんし、細部の印象はバラバラで全体として統合されることはありません。その全体像を得る方法として古建築が生まれる過程を学びます。 古建築が建てられるときは足元の基壇から始まります。やがて柱が立ち、軸組が固められて、屋根裏の小屋組が作られ、ようやく屋根が形成されます。それから建具などの造作が行われます。そのような建設目線から建築各構成部材を見てみましょう。		
内容	① 5月10日：概論・建築の組み立て方1 平家で天井のない場合1 ② 5月17日：建築の組み立て方1 平家で天井のない場合2 ③ 5月24日：建築の組み立て方1 平家で天井のない場合3 ④ 5月31日：建築の組み立て方2 2階建てで天井のない場合1 ⑤ 6月7日：建築の組み立て方2 2階建てで天井のない場合2 ⑥ 6月14日：建築の組み立て方3 天井と野小屋のある場合 ⑦ 6月21日：建築の構成と各部の様子1 基壇・礎石・柱と柱を固める材・組物と中備 ⑧ 6月28日：建築の構成と各部の様子2 軒と屋根・小屋組・瓦・妻飾・床・建具・壁・天井 ⑨ 7月5日：さまざまな建築1 仏堂・門・方丈 ⑩ 7月12日：さまざまな建築2 城・民家・仏堂向拝部分		

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211開室日：月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。